

Ginkgo flower いちょうの花

中原小学校校長室だより 第28号 令和4年1月28日

新しい気持ちになった瞬間を大事に

冬休み前集会で、子どもたちにこんな話をしました。

「みなさん、こんにちは。いよいよ明日から18日間の冬休みになります。

ぎんなん祭をはじめ、中原ウォークスタンプラリー、持久走大会、プレゼン大会等、多くの学校行事がありました。第3ステージは温かい気持ちをもって生活することができましたか？振り返ることは、自分を成長させ、これからの未来を豊かにします。必ず、振り返りをしてほしいと思います。

毎月の最終日を晦日と言います。晦日のうち、年内で最後の晦日、12月の晦日が大晦日です。大つごもりとも言います。日本では家族で食事をともにしたりするために、大晦日から「年籠り」をして元旦も家で過ごすことが古くからのならわしでした。そして、年越しの夜のことを除夜と言います。新年を迎えたとき、何となく気持ちが改まったような気がし

ませんか？このときを逃してなりません。新しい気持ちになった瞬間を大事にしてほしいと思います。

「こんなふうになりたい、こうなりたい」という目標を立てましょう。

新型コロナウイルス感染症をはじめ、病気や事故には、くれぐれも気をつけてください。森校長先生からのお願いです。それでは、「元気、元気、元気！ with T」



願いのもと、まちがえながらも確実に成長してほしい

冬休み明け集会で、子どもたちにこんな話をしました。

「みなさん、おはようございます。そして、あけましておめでとうございます。

いよいよ今日から後期、第4ステージになります。冬休み中、病気や事故に気をつけることはできましたか？まずは、生活のリズムを整えましょう。

夏休み前集会で、「孔子」という人の言葉を紹介しました。今から2500年ほど前、中国に生きた人物です。今日は、その人の言葉を2つ紹介したいと思います。1つは「**過ちて改めざるを、これ過ちという。**」もう一度言います。「**過ちて改めざるを、これ過ちという。**」「まちがうことが悪いのではない。まちがってしまったとき、反省して行動をかえないことがまちがいだ。」という意味です。

もう1つは、後期始業式で紹介した短い詩「**ぼくのおかあさんは 100てんよりも はなまるよりも 『ただいまが 1ばんうれしい』 だって**」と関係があります。孔子は「**父母はただその疾（やまい）をこれ憂う。**」もう一度言います。「**父母はただその疾（やまい）をこれ憂う。**」「お父さんやお母さんは何にもまして、ただただ子どもの健康を願っている。」という意味です。

2つのことからコロナ禍であっても、お父さんやお母さんの願いのもと、まちがえながらも確実に成長してほしいと思います。第4ステージは、1年間のまとめとなるステージです。学びの成果を確かめ、自分の成長をしっかりと感じとることができるようにがんばりましょう。森校長先生からのお願いです。それでは、「元気、元気、元気！ with T」



読み聞かせ、再開

ボランティア「四つ葉のクローバー」の皆様による「読み聞かせ」を12月16日から再開させました。真剣に聞き入る子どもたちの姿が見られました。楽しみにしていたようです。2回目を1月13日に実施しましたが、今後は「まん延防止等重点措置」の期間中、中止せざるを得ない状況です。



プレゼン集会、継続

Zoomを活用したり、各教室へ発表者が外向いてミラーリングをする等の工夫をしながら、月3回の活動（プレゼン集会、音楽集会、生活集会）を行っています。特に、プレゼン集会は回を重ねるごとに、子どもたち一人一人の発表力が向上してきています。写真は、12月7日の3・4年による発表の様子です。1月25日は2年生が行いました。

